

教科名	福祉	科目名	介護福祉基礎（2年次）【4単位】	
授業形態	講義形式			
選んでほしい生徒	生活福祉系列を選択した人（2年次生）			
科目の目標	介護の意味や大切さについて考えます。人を人として尊ぶことや自立に向けた介護について学び、適切に介護を行う力を養います。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 介護を行う上で必要な感性や考え方を理解し、知識や技術を身に付ける。 2 尊厳の保持のための知識や態度を身に付ける。 3 自立生活に向けた介護の知識や態度を身に付ける。 			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 I 介護福祉の担い手 II 介護の意義と役割 ・尊厳を支える介護 ・自立に向けた介護 【2学期】 III 介護を必要とする人の理解と介護 ・介護を必要とする人と生活環境 ・高齢者の生活と介護 ・障害者の生活と介護 ・介護福祉サービスの概要 【3学期】 IV 介護における安全確保と危機管理		・ボランティア活動やビデオ視聴などを行い介護の意味や大切さ、また介護者が守らなければいけないこと、求められることについて考えます。 ・介護福祉の歴史や介護職が働く場、介護サービスや関係する制度、安全管理などについても学びます。 ・理学療法士の先生によるリハビリテーションについての授業や、福祉用具の講習もあります。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・介護福祉に関心を持ち、介護に関する諸課題に主体的に取り組むとともに、介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援など介護を行う上での基本的な考え方と介護を適切に行う態度を身に付けている。	・日常生活から派生する介護福祉に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、介護に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	・介護に関する基礎的な技術を身に付け、介護を必要とする人に、自立支援の観点に基づいた適切な介護福祉サービスを提供することを目指してその技術を活用している。	・介護福祉に関する基礎的な知識を身に付けるとともに、介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援など介護の意義や役割について理解している。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物も課題等を総合的に判断して評価を行う。			
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 介護について考えていくので、身近な人に話を聞いたり、新聞や本などを読んで関心を持ち続けることが大切です。 2 学校で学んだことを「介護実習」やボランティア活動で確認してみよう。 			
教材費	新・介護福祉士養成講座 3、4（各2，200円税別）			
その他	介護福祉士国家試験の受験資格、介護員養成研修(初任者研修)修了認定に必要な科目です。			